

## 【消費者アンケート集計結果】

問1. 電気メーター、ガスメーター、水道メーター、ガソリン等給油メーター、タクシーメーター等については、消費者保護の観点から、適正な計量がなされるように規制が行われていますが、日頃から「はかること」について疑問をもったり、関心をもったりすることがありますか

1. 日頃から疑問をもったり、関心をもったりしている	23	12.2%
2. 時々、興味のあるものについて関心をもつことがある	107	56.6%
3. ほとんどこれまで関心をもっていない	59	31.2%

問2. タクシーメーターやガソリンメーター、お店のはかりなどについては、「計量法」という法律で適正な計量につとめることとなっております。この「計量法」という法律を知っていますか

1. 存在も知っているし、内容も知っている	36	19.0%
2. 存在は知っているが、内容は知らない	96	50.8%
3. 知らない	57	30.2%

問3. 店頭で陳列してある商品のうち、計量して販売することに適したものについては、重さや体積が表示してある場合にその内容量について守らなければならない法律上の義務があることをご存じですか

1. 知っている	76	40.2%
2. いくつかの商品(例えば、肉や魚のパック商品など)については知っている	48	25.4%
3. その他	65	34.4%

またその際に、実際の内容量が表示されている量よりも下回っていても法律上認められる誤差(量目公差)が定められていることをご存じですか

1. 知っている	62	32.8%
2. いくつかの商品(例えば、肉や魚のパック商品など)については知っている	24	12.7%
3. 知らない	103	54.5%

問4. 店頭で陳列してある商品のうち内容量の表示が求められている商品において、その表示の内容はどこまでが適当だと思われませんか

1. すべての商品にg、mlの表示とともに何人分、何個分といった表示方法が必要	37	19.6%
2. g、mlの表示は必要だが、何人分、何個分といった表示方法は参考程度でよい	145	76.7%
3. 内容量はさほど重要ではなく、規制の必要はない(商品の品質の方が重要だ)	7	3.7%

問5. 都道府県においては計量検定所、一部の市においては計量検査所が設置され、これらは、適正な計量を促進するため正しい計量知識の普及等の努力をしております。これらの施設があることをご存じですか

1. 知っている	62	32.8%
2. 聞いたことはある	37	19.6%
3. 知らない	90	47.6%

また、これらの施設に計量について連絡、相談をされたことがありますか

1. 連絡、相談をしたことがある	12	6.3%
2. しようと思ったが、どこへ連絡すればよいのかわからなかった	0	0.0%
3. したことはない	177	93.7%

問6. 日常の買い物が安心してできるように、消費者が購入する食料品は正しく計量するよう規制(商品量目規制)がかけられています。都道府県の計量検定所などでは立入検査を実施して商品量目の規制を行っております。しかし、販売店が適正な計量を行っていくのに効果があるのは行政の監視ではなく、消費者の見る目です。適正な計量を進めるためにあなたはどのように行動されますか(複数回答可)

1. 機会があれば地域の消費者として、店頭で並べられている商品の計量モニターなどに協力したい	83
2. 計量についての不満、不適切な状態についての情報などを行政に提供する	92
3. 計量について関心がないので自ら行動することは考えていない	40

問7. 日本は南北に広いこと等から、その地域環境によっては正確な計量が必要な商品についてのニーズが異なることも考えられます。たとえば、地域住民の意見を踏まえて、重点商品を定めて正確な計量を促すといったことについてどのように思われますか

1. 地域特性を反映させるため積極的に取り入れるべきだ	55	29.1%
2. 地域の声を反映させるためには多少地域ごとに規制対象の差があるのもやむを得ない	82	43.4%
3. すべての地域で同じ規制の水準を維持すべきだ	52	27.5%

問8. 正確な計量を実施するうえでは、①はかりが正確であること、②はかり方が正確であること等はかるための要件が満たされていることが必要ですが、もし、商店が悪意をもっていたならば消費者は不利な立場に置かれることも想定されます。真摯に正確な計量に努めているお店が分かれば、買い物時の参考にしますか

1. 参考とする	110	58.2%
2. 商品によっては参考とする	71	37.6%
3. 参考としない	8	4.2%

問9. 日常、購入する商品の表示についてお尋ねします。様々な商品に品質表示が記載されていますが、表示事項を確認して買い物をされていますか

1. 確認する	80	42.3%
2. ものによって確認する	105	55.6%
3. 確認しない	4	2.1%

商品の表示事項のうち何を重視して買い物をしますか(複数回答可)

1. 内容量	141
2. 賞味期限	181
3. 生産地	137
4. 原材料	131
5. 添加物	124
6. 保存方法	76
7. その他	12

## 【自由意見】

1	昭和30年代、40年代は、計るということに消費生活も重点が置かれていたように思います。量目不足も結構あり、母の年代も店に苦情を言っていたのを記憶しています。しかし、最近では行政の指導力などもあり、消費生活センターの認知も含め、計るという基本的なことで、店舗も不信感をもたれると、消費者からスポイルされることを恐れているためか、あるいは精度のよいはかりのためか、あまり量目不足でのトラブルは体験しません。長年の行政の周知徹底のおかげだと思います。
2	個数表示のものが増えてきているように感じる。同じ種類の商品でもg表示のものと個数表示のものがあるが、どちらかに統一した方が良いのではないか。
3	何気なく見ていた表示だが、計量法という法律に関連していることがわかり勉強になった。
4	お米の表示は、玄米の時点か精米の時点なのでしょう。スーパーでお肉を買って冷蔵する時に、計ってから分けることがあります。その時はだいたい重さがぴったりということがほとんどなので、いつも行くスーパーではきちんと計っているものと思っていました。しかし、公共料金やガソリンのメーター表示が正しいかどうかを疑うことはありませんでした。疑問を持ってみたところで、調べられないものがほとんどです。監視機関にきちんと監督していただくことを希望します。
5	タクシーなどメーターが正確であってもらわないとこまる
6	日本では量目は表示どおりきちんと守られていると信じていたが、量り売りの総菜屋を利用すると重さはあっても水分がたくさんはいりすぎており、疑問を感じることもある。
7	計量についてのPRが不足している。大いにPRをすべきである。ある商品の内容量を調べるのに、哺乳瓶で行なって、過不足の意見を述べていた人がおりました。計量器以外の丸正容器等の説明等。
8	肉やその他惣菜などの、内容量の表示の数字が小さくて見にくいことがある。肉などでは、かならず100グラムあたりの価格を表示してほしい。比較がしにくいので。
9	商品の内容量が性格かどうかなんて、疑いもせず買い物をしてきた。この簡単アンケートで計量法を初めて知り、いつも買い物しているスーパーは適正な計量を行っているのか、安売り商品は大丈夫なのか、ちょっと気になりました。
10	日常の買物で、量り売りが少なくなっているの、あまり関心を持っていない。しかし、予測体温計などに規制がないと聞くと、不安。もっと関心を持つべきと思うし、広報も必要だと感じる。
11	バック入りの肉などを買っても、その表示を信用して買っているの、その信用を裏切ることはないように、適正な計量が行われることを望みます。一度信用が裏切られるようなことがあれば、その店での買い物は控えるかもしれません。

12	私がよく利用している大型スーパーでは、お客が自由に重量を確認できるように、レジの近くに秤が置いてあります。他の店はあまり利用しないのでよく知りませんが、このようなお店は多いのでしょうか。少ないのでしょうか。消費者に向けた事業者の取り組みなどを知りたいです。
13	計量に限らず、表示全体について、それが正確・精確に行われているかのチェックが必要であると思います。
14	大型店に対しての検査など厳しく行われていると思うが、地域の小規模店の意識向上を願います。
15	賞味期限、原材料、生産地に比べれば計量は目で見てすぐに分かるもの以外はあまり気にしないのが現実です。それ故、販売者側のモラルと、法令順守をお願いしたいと思います。
16	正しくて当たり前という感覚でいましたので、このアンケートの設問が勉強になりました。
17	日常、店頭で計量して購入する商品も結構多いが、ほとんどの消費者は、はかりが正確であると信じて購入している。消費者の信頼を裏切らないよう、正確なはかりの使用を！
18	計り売りで盛り付けてある食品の量が、表示されていない場合がある。果物などは見れば大きさ、量がわかるので必要ないが、お惣菜の場合、一皿の量は是非つけて欲しい。
19	表示の場所を特定できないのでしょうか？買物は急ぐ時も多く、表示場所をいちいち探す手間がかかるので、できれば統一してほしい。販売店（例えばスーパー等）がせっかくの表示部分にラベルとかを貼って見えないような形で販売されている。そういう規制はできないのでしょうか？
20	同じ食パンなどであっても、枚数や数量が違っているのに価格は同じであるとか、いろいろ疑問があります。食パンの値段がどのメーカーでもおなじようなのは、不思議に思っています。そして数量が正しいかも疑問に思います。地域によって計量器具に誤差が出るとも思っています。
21	確かに普段の買い物についてあまり数量の正確性を疑うことが無かった。この点今後の買い物行動にもう少し注意していきたいと思います。
22	消費者にも目盛りや数値が見やすいはかりが望ましいと思う。
23	日常生活にとっても自然にかかわっている分野なので、かえって意識することが少なくなっていると思うが、あらためて考えてみると、非常に重要な分野だと再認識している。
24	計量について、疑問や不満があったら直接店の人に言う。そしてその対応がよくない場合は、その店では買わない。
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牡蠣のパック売り、漬け物のパック、豆腐のパックなど、水分と正味量の割合がどうなっているのか気になります（水増し感がある）。</li> <li>・一山売りではなく、欧米のスーパーでも行われている「必要な数を選んで、計量して支払う」方法が生活上便利であるので、推進して欲しい。</li> <li>・ユニットプライシング（ユニプラ・単価表示）の推進を希望する。</li> </ul>

26	消費者に信頼のおける計量がなされるよう、業者は努力しなければならない。消費者から量目不足等で店に苦情を言っても、クレマーと思われかねないので、消費者としても多少の事はそのままにしているケースが多いと思われる。その受け皿となるような所をきちんと広報して、業者を行政指導していければと思う。
27	事業者が正確な計量をしていることは消費者にとってとても大事な事だと思う。
28	正確な計量がされているか、行政や消費者によるチェックが今後とも必要と思います。
29	スーパーなどで商品の試しはかりができるように秤が置かれているのを見ると、計量表示に責任を持っている(自信がある)のだと思い、店に対する信頼感をます。
30	「計量法」という法律で、タクシーメーターまでも規制があったことは知らなかった。タクシーを同じ道のりで利用して、料金が大きく違い疑問に思うことがある。消費者相談を受けていても、同様の相談を受けることがあるが、個人タクシー等のメーターも定期的なチェックが必要なのではないだろうか。又、魚屋、肉、惣菜などのパック商品で、計量に厳しい目を持った消費者がいて、肉のパック商品に表示されたグラムに不審感を持ち、持ちかえって直ぐに量ったところ、パック皿を含む包装材を全て含めてグラムが表示されていたという苦情を受けたことがある
31	最近店頭で見かけるのはほとんどがデジタルのはかりなので、信頼している。
32	・今日はソーセージが安いなと思って、手にとって量を見てみると、いつも買うのより1袋の重量が少ない。こういう風に、量を良く見ないと、結局は安くはないのを買わされることになります。 ・原材料が高くなると、いつの間にか、少しずつ量が減っていることがあります。 いずれにしろ、正確な量の表示は大切だと思います。
33	はかり売りのお店が増えていると感じている。少人数の世帯が多くあるのでうれしいことと感じている。容器の重さはどうなっているかと疑問になることが多い。疑問に思ったことを問い合わせるところをもっと情報提供されることを希望します。
34	法律とは関係ないが、使用量の目安を生活に則した表現にしていただければありがたいと思います。(例えば、使用量「〇〇g」のみだけでなく「15CC大匙〇杯」「200CCカップ1.5杯」のように)重量と体積は違うからです。
35	計量についてあまり関心がなかったのですが、先日手作り石鹸を購入し、本当に表示されている量が入っているのか気になって計ってみました。足りませんでした。目の前で計り売りしていれば、多い少ないはわかりますが、パックに入っている実と実際その量が入っているのかわからないですね。
36	最近はお店で計ってもらう商品より、パック詰めになっている商品を購入することが多いので、以前のように計量に注意を払うことが少なくなったように思います。反省しています。

37	以前区の計量モニターになったことがあります。そのときに実際に店頭で提示されている重さに相当の誤差があることを知りました。私たち消費者は表示されている重さ、原産地、材料、カロリーなどが正しいと信じて買い物をしているわけですが、最近のニュースでも相当カロリー表示がいい加減だと知りました。厳しいチェック機能を期待します。
38	商品に表示されている量目は、メーカーを信用して購入後計りなおすということは日常あまり行なわれていないと思う。企業の不祥事が頻繁におこる中で、企業は消費者の信頼を裏切る行為はしないこと、また計量器の定期検査は厳しく、たまには抜き打ち検査も必要と思う。
39	お店に陳列してあるもので計量に適したものでも最近はその場で計って売るお店は激減しています。是非、量り売りを広く推奨し、自前の容器でも購入できるようになってほしいものです。法律上の義務になっているのであればなおのことお店の方々には義務をまもっていただけるような普及啓発をしていただきたいと思えます。容器のゴミが減らせる効果にもつながります。
40	スーパー等での買い物時は、表示してある品質表示に頼らざるを得ない部分が多いので、企業側の誠意に期待もし、また、そういった企業には信頼も置き利用しようと言う気にもなる。
41	同じグラム数での単価が表示されていないと商品の比較がしにくい。総量表示のほかに、一定グラムの値段表示が欲しい。カロリー表示についても、100グラムで何カロリーと表示されていても、一袋が何グラムであるかの表示がないと、購入の判断材料とならない。
42	以前計量モニターをして、内容量が少ない商品が結構あることに驚いた。計量を正確に行っている会社や店を一目でわかるような告知をもっと積極的にしてほしいと思う。
43	量販店で同じ単価で簡易パックされあるいは個数単位で販売されている食品について、すべてが計量誤差の範囲かどうか、疑問に思うことがあった。重量のみでなく品質、形態も含め総合的に判断し選択するよう求められていると解釈し、納得していた。
44	今まであまり気にしたことはありませんでしたが、このアンケートを回答して、日頃よく利用しているスーパーなどでただしく表示されているのか疑問に感じた。
45	店舗では、正確な計量器を使用し、適切に計量しているものと漠然と信頼している。事業者はその信頼を裏切らないで欲しいし、行政には適切な管理監督をして欲しい。
46	消費者は自分で購入時に計測することができないため、書かれている数値など表示を信頼せざるを得ない。そのためにも表示が正しく信頼できるものでなければ、何を頼りにすべきかわからないのが実情。そのためにも計量法は重要。消費者も計量法を知っていると知らせることが、商品提供事業者へ緊張感を持たせることになると思う。
47	はかりがおいてあっても使ったことは無い。外国では自分ではかって野菜などを買うというものがあって新鮮だった

48	日常、忙しく商品の内容量チェックすることは少ないが、たまに計ると正確でないことがある。業者がどの程度公正さ(内容量の正確さ)の重要性を認識しているか疑問に思うことがあった。食品製造工場の見学をしたときなどは、正確な計量がされていたのを見たので、すべてそのような計量がされていっていると思っていたが、商品によりいい加減なものかなりあるように思う。
49	以前は計量の問題が聞かれたが、計量モニターや消費者関連法の制定で守られてきていると思われる。が機会があったら調べて見たい。
50	大手スーパーで購入することが多いので、信頼している。
51	購入時にはグラム数などは必ず見ているが、さて自宅でもう一度図りなおすということはしていない。対面式で買う時には、お店の人がグラム数を言って、目で確認して買えるが、スーパー等でパックされているものについては、信用するしかないのかと思ってしまう。
52	パック詰めにされている商品は必ず内容量を確認をするが、面前計量の場合は、注文したら販売員を信用して、量目の確認をすることが少ない。また、誤差があったとしてもあまり気にしてなかったが、これからはきちんと見ていたい。計量ばかりが検定されているかどうか必要ですね。
53	食品の計量は、賞味期限や添加物より注目度が低いように思う。しかし、改めて問われると、大切な問題であったことに気がつきます。立ち入り検査をしていることや、賢い消費者として計量に気をつけよう等、もっと計量に関して、消費者に関心を持ってもらうための、啓発が必要ではないでしょうか。また、時節がら灯油やガソリンの計量が正確であるよう、業者へもいっそうの法令順守を指導してもらいたい。
54	商品を選ぶ時には品質や価格、嗜好などその時々条件にあったかどうか、ということで左右されます。もし、その商品がきちんと正確な計量がされていなければ、たとえその他の条件が選ぶ際の基準に合っていたとしても、その商品は選ぶことはありません。もし、購入した後でその商品が誤った計量であるとあると分かれば、今後その商品は選択しないと思います。場合によっては、関係の機関や、販売店、製造元へ問合せをすることも考えられます。その意味では、計量というものがその商品の信頼性の基礎となっている要素ではないかと考えます。
55	普段買物をするお店に気軽に利用できる秤が置かれていると、「計量」に関心を持つし、便利でもある。
56	計量については、肉の計り売りやパック商品のグラム数表示には目を光らすが、家の体重計については、体重計の故障を時々疑うが、店の計量器や表示が正しいかは疑ったことがなかった。
57	以前はスーパーの片隅にはかりが置いてあり計量法を考えるきっかけになったものでした。



58	先日、プロパンガスから都市ガスに変更の為工事をしたところ、プロパンガスの業者と都市ガスの業者が違う為、プロパンガス最終使用量が請求の時に変更され請求されるケースがあると聞きとても驚きました。この辺のところも消費者サイドもしっかり確認するとともに、事業者側も不正がないような体制をとって欲しいと思いました。
59	例えばスーパーで肉がパック380円均一だったら、少しでも内容量の多いものを選びたいと思って、目を皿のようにしてg数を比較し、選んできた。でも、その計りが適正であるかどうか実は消費者にはわからないということに今日、初めて気がつきました。
60	正しい計量について知識を得る機会があると良い。真摯で正確な計量に努めている店がわかるようになってほしい。
61	正確な計量と表示があれば、安心して選ぶことができますので安心マークがあるといいと思います
62	今では、包装商品などの内容量は正しいと信じ込んでいる。これも長い歴史の中で培われてきた、計量という制度が消費者に安心をあたえているのだと思う。引き続き計量行政の信頼を高める施策をして欲しい
63	計量法があるとは知らなかった。今度からはもっと意識していきたい。
64	商品を見るとき計量値について確認はしても注意してみることはないし、商品情報のほうを意識してしまう。
65	スーパーなどで内容量表示に誤りが多くでしてしまうようになると意味がなくなると思う。
66	正確な計量は重要だと思うが、個人的には昔の商店のようないい加減さも好きです。誤差をなくしていくことは、人と人との間の余裕や振り幅のようなものでなくしてしまうような気がします。対象によります
67	これほどに細かく計量についての規定などがあるとは知らなかった。
68	あまり考えたことはなかったですが今回あらためて考えるいい機会になりました。
69	お魚やお肉などだいたい目分量で何人分と考えて買っていたので計量についての基準がきめられているとは思いませんでした。
70	信頼できる情報を与えてほしいと思います。
71	肉や魚、野菜のパック詰め食品は必ず表示を確認して買うようにしています。量というよりも品質の項目を気にしています。
72	自宅で料理するようになってから表示をかなり重視してみるようになった。できるだけ正確な表示がなされていることを望みます。
73	計量は、お店のはかりや表示された数字を信用するしかないの定期的な検査があるのはよいことだと思う。はかりにシールがはっていると安心する。

74	あまり深く考えたことがない。
75	計量の不正確な事例などあれば知りたいと思いました。
76	内容量を個数で表示してあるものがあるが、それらはグラム表示も併せてしてほしい。
77	今まであまり興味をもったことがない
78	日ごろあまり計量について考えたことがなかったが、これを機会に買い物する時など注意してみようと思う。
79	あまり考えたことがなかった。
80	今まで関心を持ったことすらありませんでした。
81	何とかメーターをいじくってお金を払わなくていいものかとよくガスを止められる自分は日々考えていま
82	言われてみれば商品に表示されている内容量を疑いもなく信じていました。
83	今まで計量について何も疑うことなく見たままが正しいものだと思っていました。考えてみれば魚や果物は1つ1つ重さが異なるものなのでぴったり計量されているはずがないことに初めて気づかされました。
84	日ごろあまり気にしていないがこのアンケートにより少しは気にとめるようになる。
85	今後も商品購入の時は内容量など考えて購入するので、またいろいろと知りたいです。
86	普段なんとなく見ていた計量値表示だったが重要性や問題点を認識した。計量モニターの結果を公表してネット等でみられるようにすれば、計量の重要性を皆が再認識できると思う。
87	このアンケートに答えるまでは計量について考えたこともなかったが無意識のうちに肉のgやgあたりの単価などをみていたことを認識した。
88	計量法などの法律があることさえしりませんでした。
89	特に気にしてはいないが参考にすることが多い
90	量り売りのものを買うときに言った量より多い少ないをちゃんと告知してこちらの了承を得てから値段をつける店員のいる店に関しては大変気持ちよく買うことができるが最近は無言でやる人が増えているのが残念。
91	今まで計量にはあまり興味がなく水道料金ひとつとってもメーターを信頼しきっているところがありました。しかし、「正確な計量」の2つの要件が覆されると大変なことだと思います。「はかり」について今後は注意しようと考えさせられました。
92	計量についての言葉を耳にするが内容までははっきりと理解していないものが多く、これから少しでも計量についての言葉を内容まで理解していきたいと思う。